

「グラジオラス県育成新品種候補の検討会」を開催します

～いばらき農業アカデミー 令和8年度品目別先進農業技術講座～



茨城県農業総合センター生物工学研究所（笠間市）では、生産量が全国1位であるグラジオラスの新品種育成に取り組んでいます。

新品種の育成には、生産者や実需者の評価が重要であることから、今回の検討会では、大型・大輪系等の新品種候補について、**栽培性・商品性の評価と生産・普及に向けた今後の推進方向の検討**を行います。

茨城県産グラジオラスのブランド化向上に繋がる品種育成の取組について、県民の皆様に広く紹介して頂きたいと、ご案内いたします。

1 日時

令和8年7月17日（金） 14：30～16：30（受付開始 14：00～）

2 場所

茨城県農業総合センター生物工学研究所 会議室・グラジオラスほ場
（笠間市安居3165-1）

受付：生物工学研究所 北側正面入り口

3 参集範囲

グラジオラス切り花生産者、球根生産団体、全農茨城県本部、JA等

4 内容

（1）室内検討

- ・グラジオラス新品種候補の育成状況について
- ・生産現場及び市場ニーズを踏まえた今後の品種育成の方向性

（2）ほ場検討

※事前の取材申込は不要です。

※当日は、畑での検討となることから、暑熱対策のうえ、汚れても良い履物でお越しください。

※荒天により中止する場合がありますので、その際はお問い合わせください。

【これまでに茨城県が育成した品種】



「常陸はなよめ」
優美な花色と豪華な姿
2012年品種登録



「常陸きらめき」
高温障害が出にくい
2025年品種登録



「常陸はつゆき」
催しを彩る白色品種
2024年出願公表



「常陸あかつき」
家庭向けミニサイズ
2024年出願公表

【問合せ先】

茨城県農業総合センター生物工学研究所 担当：郷内

TEL：0299-45-8330 E-mail：t.gounai@pref.ibaraki.lg.jp